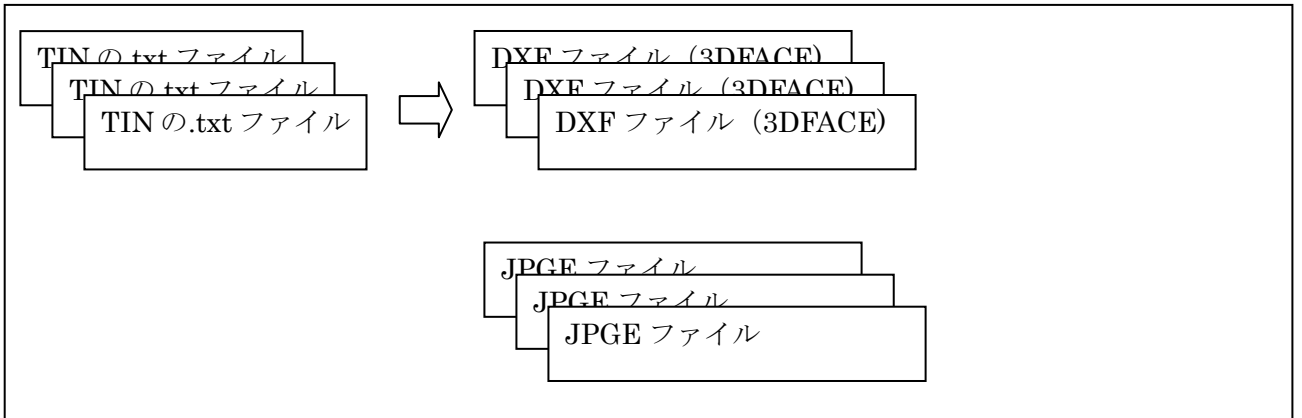


## 1. TIN(.txt)から標高別レイヤ分け

メニュー「TIN(.txt)から標高別レイヤ分け」に JPEG ファイル保存を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

TIN の.txt ファイルについて、指定された標高値別に TIN の三角形を分割・レイヤ分けして、3DFACE の DXF ファイルを作成します。また、レイヤの色での画像ファイル(JPEG)も作成します。



**TIN(.txt)から標高別レイヤ分け**

TIN(.txt)ファイル入力フォルダ  
 選択...

標高、色、レイヤ設定

<input checked="" type="checkbox"/> 設定0	0	<= 標高(m) <	100.3	色	00-10
<input checked="" type="checkbox"/> 設定1	100.3	<= 標高(m) <	200.3	色	10-20
<input checked="" type="checkbox"/> 設定2	200.3	<= 標高(m) <	300.3	色	20-30
<input checked="" type="checkbox"/> 設定3	300.3	<= 標高(m) <	400.3	色	30-40
<input checked="" type="checkbox"/> 設定4	400.3	<= 標高(m) <	500.3	色	40-50
<input checked="" type="checkbox"/> 設定5	500.3	<= 標高(m) <	600.3	色	50-60
<input checked="" type="checkbox"/> 設定6	600.3	<= 標高(m) <	700.3	色	60-70

3DFACEのDXFファイル出力フォルダ  
 選択...

JPEG(jpg)ファイル出力フォルダ  
 | 選択...

OK キャンセル 設定を保存 設定を開く

### TIN(.txt)ファイル入力フォルダ

拡張子が.txt の TIN ファイルのフォルダを指定します。指定されたフォルダ内の.txt ファイルを参照します。

### 標高、色、レイヤ設定

作成する DXF ファイルのレイヤ名とそこにぞくする 3DFACE の標高値の範囲等を指定します。「色」のボタンで、色を選択するダイアログ(下図)を表示し、選択された色でボタンの回りとレイヤ名の背景を表示します。

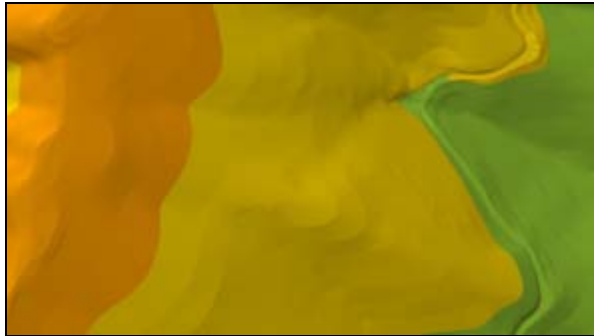
### 3DFACE の DXF ファイル出力フォルダ

3DFACE の DXF ファイルを作成するフォルダを指定します。作成する DXF ファイルは TIN の.txt ファイルと同じ名前になります。

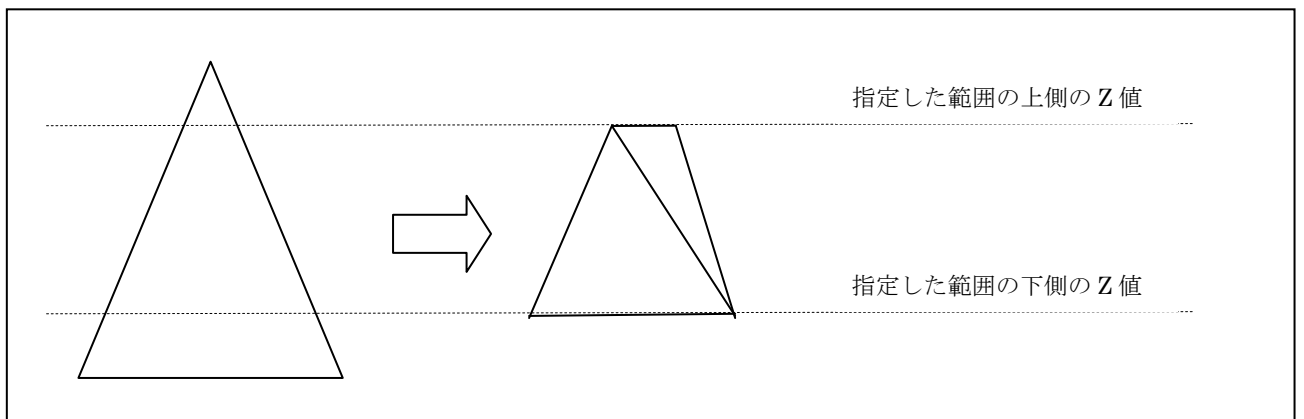
### JPEG(jpg)ファイル出力フォルダ



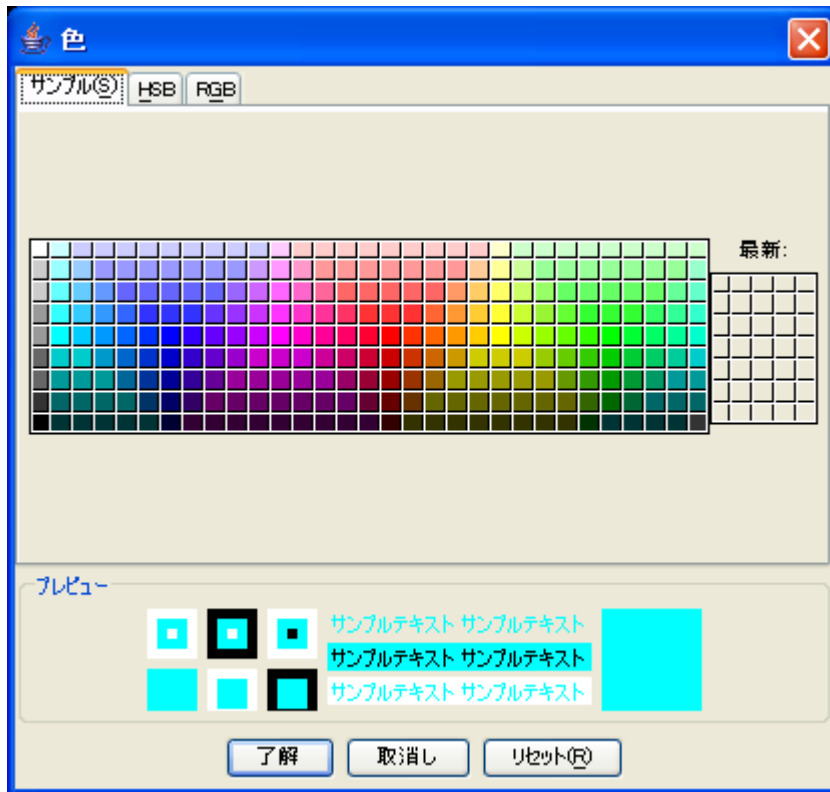
TIN の.txt ファイル名が、地図情報 2500 の図郭名を含んでいる場合、4000×3000 ピクセルの JPEG ファイルを作成します。例「TinFF104.txt」⇒「TinFF104.jpg」「TinFF104.jgw」。下図は保存する画像ファイルの例です。北西がわから光を当てて、北西側を明るく、南東側を暗くしています。!



TIN の各三角形について、Z 値が指定された範囲にあれば、そのレイヤに記録します。Z 値が指定されたと重なり大きくなる場合は、三角形を分割して DXF に記録します。



DXF のレイヤの色番号は、指定された色に近い色番号を選択してセットします。



⇒ 色番号=4 (シアン)

下図は作成した DXF を DXF ツールで開いた例です。

